



算数新聞

発行元

中央小学校

大きい角に挑戦

4年C組で、算数の時間に「一八〇度より大きな角を、分度器でどう測るか？」という勉強をしていました。分度器は一八〇度までしか測れませんから、少し工夫が必要です。

子供たちは、①「角を一八〇度とそれ以外の二つに分けて測り、後からたす。」というやり方と②「角の小さい方を測り、三六〇度から引く」というやり

一八〇度より大きい角

方を考えました。

この二つのやりかたを使って、練習問題に取り組みましたが、子供たちは、あつという間に、一八〇度より大きな角をすいすい測ってしまいました。

分度器で角度を測るのは、意外と難しいですが、さらに一八〇度より大きな角です。そんな難しい課題もこなしてしまうC組の子達にびっくりでした。